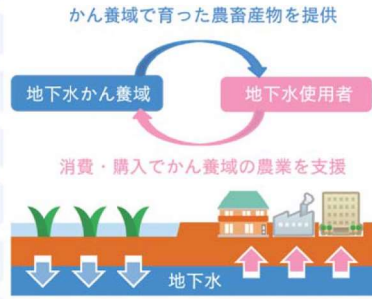


ウォーターオフセット紹介

# 食で水を育む

## ～ウォーターオフセット～

「ウォーターオフセット」とは、地下水を育む田畑で栽培された農産物（農産加工品）や、それを食べて育った畜産物を購入・消費することで、地下水保全につながる取り組みです。この取り組みによって地下水を育むことは、地下水を育む農業を支えることにつながり、さまざまな波及効果が期待できます。



### 食べて育む熊本の水

#### 農産物



田んぼは米づくりの間、水を張っていることで常に水が地下に浸透するため、地下水かん養に大きく貢献しています。特に、白川中流域（大津町・菊陽町など）の田んぼは水が浸透しやすい土壌のため、通常の田んぼの5～10倍も水が浸透します。白川中流域では、ごはん1杯分（150g）のお米を生産するときにお風呂6杯分※（約1500ℓ）の地下水が育まれます。※お風呂1杯を250ℓとして計算しています。

#### 畜産物



“えこめ牛”は、環境にやさしいという意味のエコと、米をかけあわせて名づけられた牛で、菊池地域で生産した飼料用米を約300Kgも食べさせて生産した牛肉です。このお肉を100g食べることで、約1000ℓの地下水かん養につながります。ブタやニワトリ、ウシなどのエサになる飼料用米を作ることで地下水かん養に貢献しています。

#### 農産加工品



味噌など、かん養域で育った農産物を原料にした加工品の消費も、地下水かん養につながります。お米はもちろん、野菜やお肉など加工品の原料となることで、かん養域での生産が維持され、地下水かん養につながります。かん養効果の高い白川中流域で生産された米を原料とした「匠の味噌」は、味噌1個分（500g）でお風呂10杯分※（約2,500ℓ）の地下水が育まれます。※お風呂1杯を250ℓとして計算しています。

### 熊本地域の農畜産物を積極的に食べることで地下水保全に取り組みましょう！

財団では地下水を育むお米の仲介販売や農畜産物について様々な機会でもPRしていきます。

### 今年もお米、味噌の仲介販売を実施します！



会社、事業所からのご注文の場合、直接配達します。

※申込みは令和5年11月10日まで



味噌、塩こうじ、紫芋甘酒を販売！

※申込みは令和6年1月31日まで

※商品の詳しいお問合せは 山内本店（TEL:096-232-3300）まで



# くまもと育水会

Kumamoto Clear Water Alliance

Contents

- 1 水田オーナー制度2023 田植え
- 2～3 シンポジウム内容紹介
- 地下水保全顕彰制度認定書交付式
- 4 ウォーターオフセット紹介



### 「水田オーナー制度 2023 田植え」を開催しました！

『お米を作って地下水を育む』水田オーナー制度。今年度は9企業・団体、7個人がオーナーとなり、6月10日（土）、11日（日）の2日間にわたり、両日も絶好の田植え日和の中、真木地区の農家さんの指導の下、家族や同僚、友人との交流を深めながら田植えを行うことができました。

令和5年度

# 未来へつなぐ くまもとの 水物語 開催

水の日記念シンポジウム

大西理事長の  
ビデオメッセージによる開会挨拶



令和5年8月1日(火)、「令和5年度水の日記念シンポジウム『未来へつなぐ くまもとの水物語』」を開催しました。

主催者を代表して、大西理事長のビデオメッセージでの開会挨拶に続き、第1部では、令和4年4月に熊本で開催された「第4回アジア・太平洋水サミット」開催を機に結成された、ユース水フォーラム熊本(以下「YWFK」という)の高校生たちによる活動紹介がありました。

第1部では、YWFK代表を務める熊本大学の田中准教授から、YWFK設立の経緯や活動内容をご紹介、続いて、昨年からYWFKで活動している熊本商業高校の宮崎さんと元田さんから、昨年、熊本の水文化を発信するために作成した動画の紹介や今年度の活動に向けた意気込みを発表いただきました。最後に、YWFKの第1期生で現在熊本大学に通う片山さんからは、YWFK活動と水サミット参加の経験や得られた学びについてお話いただきました。

第2部では、元KKTアナウンサーの本橋馨さん、熊本大学の川越教授、当財団事務局長の勝谷仁雄で、熊本の水に関する魅力・疑問を語るトークショーを行いました。

トークショーでは会場と一体となったクイズや、本橋さんの軽快なトークで川越先生や事務局長から熊本の地下水の現状や疑問を聞き出し、分かりやすく伝えていくなど、参加者の皆さまと一緒に楽しみながら熊本の水について考えられる内容で、好評のうちに終了しました。

参加者の皆さまからは、「高校生の活躍が頼もしい」「先生の分かりやすい解説で熊本の地下水について理解が深まった」「地下水を思い大切にしたい」などの感想もいただきました。

賛助会会員の皆さまをはじめ、多くの方々にご参加いただき、誠にありがとうございました。

第1部 ユース水フォーラムくまもとによる活動紹介



第2部 「モッチャんと語ろう! くまもとの水」トークショー



会場の様子



## 地下水保全 顕彰制度認定書 交付式 開催

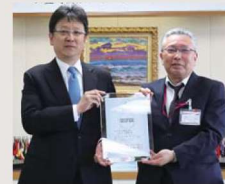
令和5年4月5日、「地下水保全顕彰制度認定書交付式」を熊本市役所庁議室で開催しました。

令和4年度の地下水保全顕彰制度にご応募いただき選定された5企業・団体が出席し、大西一史理事長(熊本市長)より各社に認定書を交付いたしました。

認定企業の取組み内容は  
コチラから確認できます



選評を述べる  
篠原委員長



イオンモール株式会社  
イオンモール熊本 様



株式会社オジックテクノロジー 様



熊本県環境保全協議会 様



地下水保全顕彰制度認定書交付式

前列左から、大西理事長

ゴールド

- 新産住拓株式会社 様
- 篠原委員長(熊本県立大学名誉教授、熊本県環境センター館長)

後列左から、

シルバー

- イオンモール株式会社 イオンモール熊本 様
- 株式会社オジックテクノロジー 様
- 熊本県環境保全協議会 様

ブロンズ

- 九州旅客鉄道株式会社 熊本総合車両所 様



新産住拓株式会社 様



九州旅客鉄道株式会社  
熊本総合車両所 様

